

ソフトウェアの知的財産権連続講座～基礎からクラウドまで～ 講義内容*

*予定です

第 14 回 知財最新動向と企業実務

知的財産制度を取り巻く昨今のトピックとして、TPP（環太平洋パートナーシップ協定）、「第4次産業革命」を挙げることができます。後者はそれを構成する要素として、IoT、ビッグデータ、AI また CPS といった用語が取り沙汰されています。

本講座では、上記二つのトピックにおける幾つかの知財関連の検討課題を取り上げて紹介するとともに、それらの企業実務への影響や、今後の法制度のあり方について考えてみたいと思います。

I. TPP 関連

- 保護期間について
- アクセスコントロールの回避規制について

II. 第4次産業革命関連

1. データ、データ集合物の保護

- データ保護論について
- 著作権権利制限について
- 創作性のないデータベースについて

2. AI 創作物の保護

- 創作性を考える

3. AI システムの構成要素の保護

- 「学習用データセット」、「学習済モデル」について

4. その他